

会 議 録

会議の名称	令和3年度第1回春日部市総合教育会議
開催日時	令和3年 10月 19日 (火) 午後3時 50分 開会 午後4時 13分 閉会
開催場所	教育センター1階 委員会会議室
議長（委員長・会長）の職氏名	-
出席者及び欠席者の職氏名及び人数	別添の名簿のとおり
事務局職員 の職氏名	政策課 企画・行政改革担当主幹 石川 貴英 政策課 企画・行政改革担当主査 大貫 礼奈
会議事項、議題 及び説明者	1 開会 2 市長あいさつ 3 教育長あいさつ 4 協議・調整事項 （1）令和4年度 教育行政の重点施策について（意見交換） 説明者：総合政策部次長、学校教育部次長、 学務指導担当次長、社会教育部次長 5 事務連絡 6 閉会
会議資料	・令和3年度第1回春日部市総合教育会議 次第 ・令和3年度 教育委員会点検・評価報告書（令和2年度対象）
会議録の確定	令和3年 10月 27日

会 議 録

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 内 容
進行	<p>【1 開会】</p> <p>【2 市長あいさつ】</p> <p>【3 教育長あいさつ】</p> <p>【4 協議・調整事項】</p> <p>(1) 令和4年度 教育行政の重点施策について（意見交換）</p> <p>(1) 令和4年度 教育行政の重点施策について、事務局から説明をお願いします。</p>
説明者	<p>《年度教育委員会、点検評価報告書の概要について説明》</p>
進行	<p>ただいまの説明について、ご意見・ご質問等がありますか。</p>
委員	<p>市内の各学校のコロナ感染状況などの報告を聞きますと、コロナ禍における学校の授業、補講の実態、オンライン授業など様々な中止や変更、問題点などがありご苦勞のことと思います。そのあたりの問題点や今後の方針など教えてください。</p>
説明者	<p>2学期が始まり、約1か月半が経ちました。一時はほぼ毎日、陽性者ありの報告が続いておりましたが、現在、各学校では毎日の授業をはじめ、学校行事や部活動など、順調に教育活動を進めております。分散登校を実施しましたが、各学校における授業の確保につきましては、年度当初において、十分な余裕を持たせて1年間の計画をしておりますことから、授業時数の不足や学習の大きな遅れは生じていないと捉えております。引き続き、子供たちの学びの場の保障に努めてまいります。オンラインによる授業のライブ配信につきましては、児童生徒の学びを止めないために、効果的に進めることができていると捉えております。今後におきましても、さらなる活用について、学校と連携しながら進めてまいります。今後におきましても、感染状況を見極めながら、子供たちの健康安全を守ることと、学ぶ機会の確保の視点から、どのようにしたら教育活動を前に進めることができるか、或いはストップをかけなければならないのかについて、慎重に判断してまいりたいと考えております。</p>

会 議 録

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 内 容
委 員	<p>コロナ禍における社会教育事業にあつては、文化芸術を初め、さまざまなイベントや式典などの催し物が中止や延期を余儀なくされ、ご苦勞が多いと思います。そこで、コロナ禍における社会教育事業への影響と新たな取組について教えてください。</p>
説明者	<p>社会教育事業への影響についてですが、令和2年度の社会教育施設全体の利用者数は、993,123人で、前年度より減少していますが、今年度は、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の適用区域となったことによる一定の制限があつたものの、上半期の利用者数は、前年度418,896人から739,037人に増加している状況です。</p> <p>このような中、社会教育、文化芸術分野では、昨年度延期した市美術展覧会を、WEB市展など新たな取組も加えた上で、11月16日から21日に開催する予定で現在準備を進めているほか、公民館では晨春会の美術展や写真展、合唱祭が実施されるなど、様々な活動が徐々に再開されています。</p> <p>図書館においては、コロナ禍の中、電子書籍の利用（貸出冊数）が、令和元年度の827冊から令和2年度は6,381冊と急激に伸びており、今年度においては、更なる利用促進を図るため、小・中・義務教育学校の児童生徒のほか、市内保育所（園）、幼稚園、高校、大学への周知を図るとともに、来年開催の成人式においてもチラシを配布するなど、若年層の利用登録の推進と貸出冊数の増加を進めています。</p> <p>スポーツ分野につきましては、スポーツ施設など、一定の制限がある中、例えば、トレーニング室は、感染拡大予防のため、有酸素マシンの間引きなどを行いながらも、新しい器具の導入や、各種教室のプログラムにおいても、メニューを工夫しながら実施している状況です。</p> <p>このように、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、一定の制限・制約の中で様々な事業が中止あるいは規模縮小を余儀なくされてきましたが、今年度に入ってから、感染拡大防止対策を徹底した上で、様々な工夫を凝らして各種事業を再開しており、このような取組を進めたことにより、社会教育施設の利用者数も、徐々に回復し、上半期では、全ての施設において増加傾向にあるという状況でございます。</p>

会 議 録

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 内 容
委 員	なるべく、具体的なシミュレーションなどを実施していただきながら、日々への影響を少なくしていただけるようにお願いします。
委 員	ICT教育の現状について、本年度から本格的に学校の授業で1人1台端末を活用しているようですが、学校によってはパソコンなどを得意とした先生が集まっているところと、そうでないところもあると思います。本来ICT機器を使うことにより、地域間格差がない教育を行えることがメリットであると考えます。しかしながら、導入したばかりということもある中で、学校間で端末の活用に差が生じた場合に、教育委員会としてどのように考え、進めていくのか、考えを伺います。
説明者	パソコンの使用につきましては、教員にも得手不得手があると思われると思います。担当課としましては、市内全ての学校で学習用端末を活用した教育活動を、どの学校においても円滑に進めることができるよう、教職員の声など実態の把握、市内に広めたい良い実践例など情報の共有、各校でICT教育に秀でた教職員を育成する研修会等を計画・実施してまいりたいと考えております。
委 員	今後も、教育のICT化により、様々な情報を瞬時に得られる効果について期待しています。
委 員	昨年度もお願いしたところですが、受験前の中学3年生が安心して試験当日を迎えることができるよう、メンタル面のフォローなど各学校への指導をお願いします。現在は、コロナの感染も抑えられつつありますが、受験シーズンとなる1月、2月にはインフルエンザの流行も考えられ、コロナの第6波にも備えていく必要がありますので、予防を含めたワクチン接種等についても、教育委員会から各管理者あてにお話していただければと思います。
説明者	子供たちが心身ともに健康な状態で、受験当日を迎えることができるよう、心に寄り添った指導が大切だと思っています。受験を控えた子供たちや保護者の思いに寄り添い、健康面、学習面などから支えることができるよう指導してまいります。

会 議 録

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 内 容
説明者	<p>最後に、本日机上配布させていただきました資料について説明させていただきます。</p> <p>これらは取組の一例でございますが、各学校では、このような形で児童生徒、1人に1台整備された学習用端末、タブレットパソコンを活用しており、今後におきましても、端末を使った学びをさらに充実させてまいりたいと考えております。併せて、資料裏面をご覧ください。こちらは「みんなの心を一つにして、学校行事大成功！」です。令和2年度は、感染症拡大防止のため、多くの行事が中止となりました。今年度は感染状況を見ながら、各学校が工夫をして行事に取り組んでおります。運動会・体育祭を見た保護者からは「感動しました」「見ることができてよかった」との声をいただいているところです。タブレットパソコンの活用を含め、学校の今、ということで、両面刷りの資料にて紹介をさせていただきました。</p>
説明者	<p>【5 事務連絡】</p> <p>令和3年度第2回総合教育会議につきましては、2月の定例教育委員会後に開催を予定しております。また、適宜、協議・調整事項等がございましたら必要に応じて開催させていただきます。</p> <p>【6 閉会】</p>

令和3年度第1回春日部市総合教育会議 名簿

【構成員】

No.	役 職	氏 名
1	市長	イカ リョウゾウ
		石川 良三
2	教育長	カマ トオル
		鎌田 亨
3	教育長職務代理者	カマリ リョウタイ
		金森 良泰
4	教育委員	ミヅマ アキミ
		水沼 章文
5	教育委員	オカダ シンジ
		岡田 新司
6	教育委員	アキヤマ サキ
		秋山 早苗

【執行部】

No.	役職	氏名
1	総合政策部長	サクライ アツシ
		桜井 厚
2	総合政策部次長	ノモト ノボル
		野本 昇
3	学校教育部長	オカワ ヒロキ
		大川 裕之
4	学務指導担当部長	タケノ トシキ
		舘野 俊之
5	社会教育部長	セキグチ ノブヨシ
		関口 信義
6	学校教育部次長	シハラ ナキ
		篠原 直樹
7	学務指導担当次長	オノ アキヒコ
		大野 明彦
8	社会教育部次長	カミヤ ツカサ
		神谷 司